

情報システムの標準化・共通化の背景

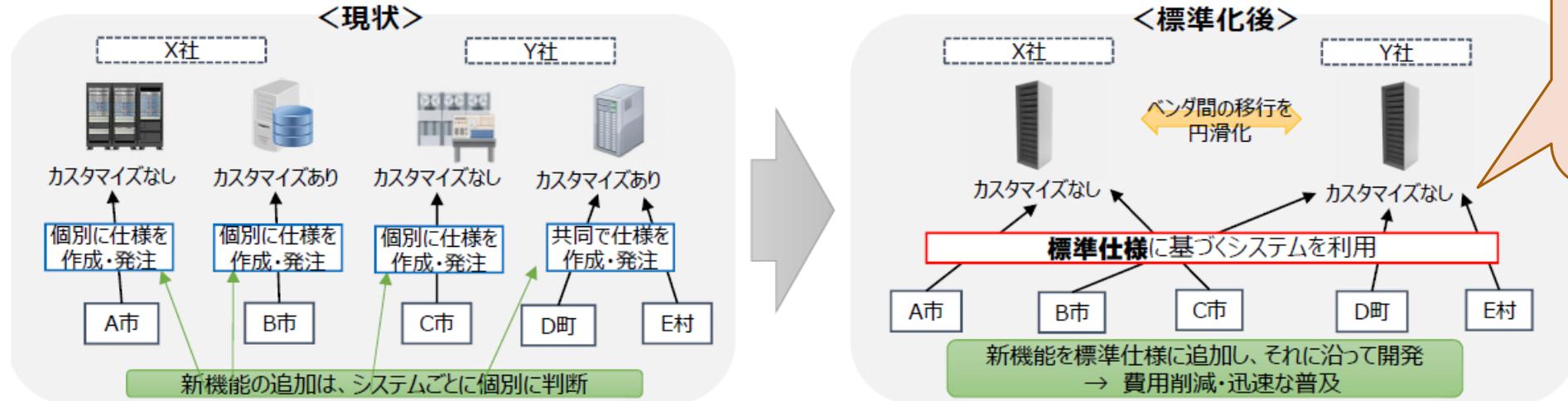
- 地方公共団体の基本的な事務（住民基本台帳、地方税、社会保障等）の大半は法令で内容が定められている。一方、情報システムは個別にカスタマイズを行っている例が多い。

【主な課題】

- ・ 維持管理や改修に**重複投資が発生**。
- ・ **調整コストが大きく**、クラウド利用が円滑に進まない。
- ・ 申請手続きのオンライン化・デジタル化の取組等が**全国に迅速に普及しない**。

- こうした課題を解決するため、地方公共団体の基幹系情報システムについての基準（標準仕様）を策定し、地方公共団体に当該基準に適合したシステムの利用を求める法的枠組みを構築し、**地方公共団体の情報システムの標準化を実効的に推進**。

【情報システムの標準化イメージ】



2

※総務省「令和3年1月地方公共団体の情報システムの標準化・共通化」より。一部追記。